

謹賀新年

災害の多い昨年でしたが、今年は、平和で穏やかな、幸多い年でありますように、また被災された方々が物心共に癒されますように、と祈ります。

転写水療法をされている方にご注意していただきたいことがあります。ビニール袋やラップに転写するものを入れて作っている場合、水に溶けやすいものを転写する時には、小さなガラス瓶に入れて作ってください。ビニールやラップの極小さな穴から、その物質が溶けていく事があります。液体や石灰などの場合に問題が起きる場合があります。

さて、私共は腸内細菌フローラの検査を始めました。人の腸内細菌は約 100 兆個以上、重さでは 1~2 kgあり、様々なフローラを形成しています。胃や小腸には少ないですが、小腸には 1,000 万個以上/1g、大腸には 1,000 億個以上/1g あり、善玉菌、悪玉菌、日和見菌に分かれます。ビオチンを作れない人はどんなフローラなのか、幸せホルモンと言われるセロトニンを作るフローラの多い、少ないで、症状はどのように違うのか、GABA を作るフローラの少ない場合はどうなのか、また、どのようにして腸内細菌フローラを改善できるのか、など、一人、ひとり対策は違ってくると思うのですが、第二の脳と言われる腸の状態を、認識して、健康に役立てる、病気の治療の一つとして役立てていきたいと思っています。

腸内細菌は実は人体の総細胞数よりも多いのです。人体は約 37 兆個の細胞で出来ています。たった 1 個の受精卵から成長するのです。腸内細菌も生まれた直後から増えていくのです。毎日大量の菌を排出しているのですが、すぐに同じようなものが出来るのです。

数あそびに、こんなのはどうでしょう。地球の自転では最大 1,674 km/h、地球の公転では 108,000 km/h、太陽系は天の川銀河の中を、ヘラクレス座を目指して 240 km/s の速さで動いているそうです。私たちには全く感じられませんが、ちなみに光速は約 30 万km/s です。太陽系が銀河を 1 周するのに、2 億 7800 万年かかるそうです。

シュタイナーによれば、人間が 1 段階発達するのに、2,160 年必要で、現在は、8,412 の段階にいるそうです。時間が発生した時に、気配のような存在からここまで発達してきたのだそうです。彼は、人間は 16,807 の段階まで発達していくといっています。どのような存在になっていくのか、全く想像もできません。

辛いこと、悲しいこと、苦しいことの多い昨今ですが、そんな時、ところをちょっと別の次元に向けてみませんか。樹木希林さんのように「病を悪、健康を善とするだけなら、こんなつまらない人生はない。」と言えるように、どんな事柄も自分に必要な経験だと思えるように生きていきたいものです。

鈴木富美